

きいて・めもして・こたえよう

手話を学ぶ会のお知らせ

名前

聞くめあて 「いつ・どこで」 開かれるかと、「どんなことをするか」を、分けてメモしましょう。

おとさない言葉：日時・場所・すること

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) 「手話を学ぶ会」は、何月何日に開かれますか。

(2) 会が開かれる場所は、どこですか。

(3) この会で、さいごにすることは何ですか。○をつけましょう。

ア あいさつの手話を教わる

イ 手話をを使ったゲーム

ウ 手話の歌をいっしょに歌う

(4) この会について、もっと知りたいことを、一つ「しつものの文」で書きましょう。

やまおり

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

みなさんにお知らせです。今度、「手話を学ぶ会」が開かれます。手話は、耳の聞こえない人と、手や指の動き、顔の表じょうで話をする方法です。だれでも、楽しく学ぶことができますよ。

会が開かれるのは、来月の第一土曜日、七月五日です。時間は、午前十時から十一時半までです。場所は、公民館の二階の和室です。上ばきはいりませんが、書くものを持ってくるください。

この会では、はじめに、あいさつやじこしょうかいの手話を教えてもらいます。つぎに、みんなで手話を使ったゲームをします。さいごに、手話の歌をいっしょに歌います。予定は、一時間半ほどです。

手話を学んでみたい人は、来週の金曜日までに、先生にもうしこんでください。学ぶのにお金はかかりません。友だちをさそって、いっしょに参加しましょう。

メモのれい

手話を学ぶ会のお知らせ

日時：七月五日（第一土曜日）午前十時～十一時半

場所：公民館 二階 和室／上ばきいらない・書くもの持参

内容：あいさつの手話→ゲーム→手話の歌／もうしこみは来週金曜まで（お金いらない）

こたえと かいせつ

（1）七月五日（第一土曜日）

「来月の第一土曜日、七月五日です」の部分です。日づけは落とさずにメモします。

（2）公民館の二階の和室

「場所は、公民館の二階の和室です」と言っていました。

（3）ウ（手話の歌をいっしょに歌う）

「さいごに、手話の歌をいっしょに歌います」と、じゅんじょをおさえて言っていました。

（4）（例）手話は、だれでもできるようになりますか。／もちものは、ほかにありますか。

会に関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。